

事務連絡

令和8年8月26日

関係者 各位

関東東海北陸農業試験研究推進会議
土壌肥料推進部会長 唐澤 敏彦

令和8年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会の開催について

標記会議の開催については、中日本農業研究センター関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト（1項のURL参照）においてもお知らせ致した所ですが、関係者各位のご参加と資料作成をお願い致します。本年度も昨年同様に対面開催に加えてオンラインを併用する予定です。

記

1. 開催期間：令和8年11月16日（月）13:00～11月17日（火）15:00

※資料掲載サイト：中日本農業研究センター関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト

https://www.naro.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi/index.html

2. 開催場所：

1) 推進部会および研究会（オンライン併用）

農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

茨城県つくば市観音台2-1-9 <https://www.affrc.maff.go.jp/koho/access.htm>

2) 若手セミナー（対面開催のみ）

農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

※筑波産学連携支援センター内の売店および食堂は閉店しましたので、ご注意ください。

3. 開催方法：

2項にあります会議室での対面開催とTeamsによるオンラインを併用して実施致します。

1) オンライン接続について

ご参加のお申し込みをいただいた方に、会議用接続URLについてのご連絡を差し上げます。質疑については、会場参加の方を優先させていただきますが、チャット等でも対応致します。

2) Teamsで参加される際のお名前の記載方法について

所属略称（〇〇県、〇〇局、等）、スペース、氏名（フルネーム）をご記載の上、接続して下さい。所属略称は6文字までとして下さい。

例）農研機構 農研太郎

4. 議事次第

11月16日（月） 推進部会（13:00～17:15 予定、Teams は 12 : 00 から接続可能）

- 1) 部会長挨拶 13:00-13:05
- 2) 農林水産技術会議事務局情勢報告 13:05-13:20
- 3) 地域研究・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討 13:20-14:00
- 4) 都県・国立研究開発法人の研究成果について紹介 14:00-16:00
部会としての「イチオシ」成果、「技術カタログ」推薦候補の検討
(途中休憩 10 分)
- 5) 分野における研究情勢に関する意見交換 16:00-17:00
- 6) その他 17:00-17:15

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 草 佳那子

11月17日（火）

研究会（9:00～12:00、Teams は 8 : 50 から接続可能）

テーマ「土壌肥料研究へのモデルの活用～生育・肥効を予測する」

話題提供：

「気候変動下での作物の作付計画と窒素肥効について」

大角 壮弘氏（農研機構 中日本農業研究センター）

「乾物生産モデルを用いたキャベツ生育予測システム：品種特性と窒素条件の影響」

菊地 直氏（農研機構 中日本農業研究センター）

テーマに関連する各機関からの研究トピックの紹介

農研機構・複数都県より

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 岡崎 圭毅

11月17日（火） 若手セミナー（対面開催のみ、12:00～15:00 予定）

内容：土性の分類に関する講義および土性判定の体験

場所：農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター本館 1階 第4～6会議室

趣旨：若手研究者だけでなく、普及機関や行政部局から異動してきた研究従事期間が短い方々の研究の交流と研鑽を行います。土壌肥料研究の手法を習得するとともに、参加者相互の理解を深め、研究員の資質向上を目指します。

※昼食について

お弁当が必要な方は手配致しますので、申し込みフォームにて「希望する」を選択下さい。

事務局：農研機構 中日本農業研究センター 夜船 友咲

5. 推進部会の提出資料、締切日について

1) 研究成果情報等

11月16日の議事次第4) 研究成果紹介に使用します。説明時間が限られていることにご留意ください。特定の様式を定めませんが、各機関が公表している研究成果情報のような資料が検討しやすいため、この形式をA4サイズにしてご提出下さい（A4縦置き 余白各々25mm以上）。

※令和7年度にまとめられた研究成果が中心となりますが、それ以前または以後の成果であっても、「技術カタログ」として普及すべき候補となる研究成果は対象とします。

2) 都県における研究情勢

特定の様式は定めません（A4 縦置き 余白各々25mm 以上）。

※都県において実施中の課題、今後推進すべき研究問題、その他 研究情勢等をお示し下さい。

3) 部会に対する要望事項

特定の様式はありません（A4 縦置き 余白各々25mm 以上）。ご要望があれば、ご提出下さい。

1) ～ 3) の資料は、11 月 4 日（水）17:00 までに部会事務局 草宛（9 項参照）にメールの添付ファイルにてご提出下さい。

4) 部会としての「イチオシ」成果の投票について

各県の代表参加者の方へ会議資料と同様に「資料4」として配布致します。オンライン参加者の場合にはメールにて、「資料4（エクセルファイル）」を送付致しますので、必要事項を記載の上、11 月 16 日（月）17:30 までに部会事務局 草宛（9 項参照）に提出して下さい。例年通り、ご提案内容を参考にして部会長が選定し、11 月 17 日（火）の研究会において選定された課題を発表致します。

6. 会議参加申し込みについて

今年から以下のフォームで参加申し込みの受付を実施致します。宿泊については各自でご手配をお願い致します。但し、筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設を利用希望される方は以下の申込フォームに必要事項を記載してください。10月27日（火）17:00までに入力をお願いします。正常に申し込みが完了した場合は受付確認メールが届きます。しばらくたっても確認メールが届かない場合は再度入力・送信をお願いします。

<https://forms.cloud.microsoft/r/PhLrq2tD1m>



7. 研究会における提出資料、締切日について

事務局から研究会において話題提供をお願いしている方は、11 月 4 日（火）17:00 までに、研究会事務局 岡崎（9 項参照）までメール等でプレゼンファイルと必要に応じて配布資料を送付して

ください。プレゼンファイルは配布しません。配布資料の作成は任意とし、様式は自由です。

8. 情報交換会

11月16日(月)19時頃からつくば駅周辺で開催する予定です。詳細は決まり次第連絡します。

9. 連絡先

農研機構 中日本農業研究センター

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 1) 部会事務局 | 草 佳那子 | E-mail : kusa.kanako687@naro.go.jp |
| 2) 研究会事務局 | 岡崎 圭毅 | E-mail : okazaki.keiki085@naro.go.jp |
| 3) 若手セミナー事務局 | 夜船 友咲 | E-mail : kakiuchi.yutaro974@naro.go.jp |
| | | TEL (事務局共通) : 029-838-8817 |

中日本農業研究センター 関東東海北陸農業試験研究推進会議WEBサイト

https://www.naro.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi/index.html